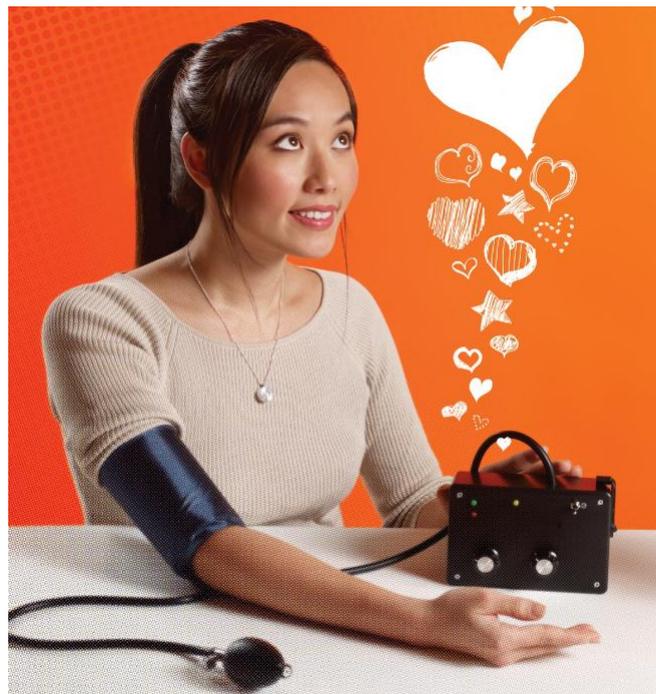


高血圧患者における血圧自己測定の有用性について

英国の高血圧（140/90mmHg 超）患者 1182 例を対象に、血圧自己測定群の有効性を検討した結果（TASMINH4 試験）が Lancet 誌に掲載されました。



治療開始 12 カ月後の平均収縮期血圧
は自己測定単独群で 137.0mmHg とな
り、通常治療群の 140.4mmHg に比べて
有意に低い結果となりました。



血圧自己測定は、高血圧診療の基本となるものであり、クリニックで管理するよりも良好なコントロールが得られると結論しています。

